

分科会評価結果

〈上記評価区分とした理由、改善内容、提案事項等〉

南蛮B V N G O交流館は、大友氏遺跡の情報発信を行う仮ガイダンス施設として運用しており、大友氏遺跡を効果的に活用するため、映像・展示等を通じ、大友氏遺跡及び大友宗麟の功績に関する歴史・文化情報を発信することや大友氏や大友氏遺跡を学ぶ場として、また本市の魅力を広く発信する情報拠点としての機能を果たすことを目的としている。

各種イベント開催時の中核拠点としても機能する本施設は、貴重な社会教育の場を提供するだけでなく、本市の地域観光振興の一翼を担うとともに、市民が歴史に触れ、交流し、憩える場ともなっている。また、平成30年の開館以降、庭園を含めた来場者数は伸びてきており、客層も市民のみならず県内外からも多くの方が訪れているため、本事業の必要性は高いと認められる。

今後は、新たな体験メニューや映像のリニューアルの検討、本市の他のイベント等との連携強化、SNS等のさらなる活用などにより、来場者数の拡大を図るとともに本市中心部における歴史文化観光拠点としての役割をより一層果たすことを求め、改善の上で継続とした。